



平成 24 年度活動記録

2013 年 4 月

特定非営利活動法人ドゥチュウブ

特集取材	4月12日	地産地消のすすめ
<p>本日 10 時から豊根村特集の記事掲載を始めます。素敵がたっぷりの静かな山村が愛知県にあることを、多くの人へ知ってもらいたい・・・掲載を通して伝えたい私たちのメッセージです。写真は佐久間ダムが見下ろせる富山地区にて。</p>		
		

特集取材	4月15日	地産地消のすすめ
<p>DoChubu 地産地消のすすめは、次回の特集を伊那市へ変更します。このため、昨日は旧高遠町・長谷村を中心に、取材候補先を訪ね事前打合せしました。写真は花あふれるとある宿。高遠さくら祭りへも足を運んだものの・・・開花前でした。</p>		
		

特集取材	5月19日	地産地消のすすめ
------	-------	----------


地産地消のすすめ特集「伊那市」スタート。取材中は個性あふれる思いを持ち、地域とのつながりを大切にする方々との出会いに恵まれました。写真のご主人もそんな一人。



つながるマップ研究会	5月20日	つながるマップ
------------	-------	---------

午前中の地産地消のすすめ編集会議に続き、夕方からつながるマップ研究会。研究会終盤は・・・写真の通り。



つながるマップ研究会	5月25日	つながるマップ
<p>故福山先生(三重大学名誉教授)がつながるマップ研究会へ。前半の技術編で Geospatial PDF と QGIS を中心に話していただきました。後半の普及編は活動報告と市民ユーザ・技術屋・研究者…の立場で意見交換、そして終盤はお決まりのパターンへ。次回は6月29日の予定です。</p>		
		

防災マップ作り支援	5月29日	つながるマップ
<p>防災科学技術研究所須永研究員と共に DoChubu の荒川・小穴は鶴飼先生(愛知学院大学教授)を訪ねました。目的は2年後に誕生する名城公園 キャンパス近く、柳原商店街の活性化を学生さんや地域住民の方々と目指したい、そのツールにe コミを利用するため須永研究員を講師としたキックオフミーティングです。ミーティングの最後に鶴飼先生、「(大学は)柳原の住民として長い目で100年続く関係を築く」と。</p>		
		

特集取材	5月31日	地産地消のすすめ
------	-------	----------

金山総合駅で30～31日に開催の「関市観光物産展」初日に立ち寄ったところ、地産地消のすすめ次回特集「関市」の取材予定8者から3者が出店中。上之保特産のゆず加工品を手にするお二人とも来月は再びお会いします。




総会・理事会	6月5日	全体
--------	------	----

DoChubu 総会。来期に向け交わされた議論の中には、普段の活動の中ではなかなか気づくことの出来なかった鋭いご意見などもありました。DoChubu の新たな課題として取り入れ、今後の活動に活かしていきたいと思えます。



特集取材	6月8日	地産地消のすすめ
<p>地産地消のすすめ特集「関市」取材の1日目でしたが、幸い天気は持ちこたえてくれました。ここは「とれっただひろば関店」、BBQの食材調達に良いかも！</p>		
		

防災マップ作り支援	6月9日	つながるマップ
<p>愛知学院大学の鶴飼先生からお誘いがあった「名古屋市青少年交流プラザ主催 地域活性化ワークショップ」、この第1回目が青少年交流プラザ(名古屋市北区)で9日に開かれました。今回はキックオフと位置付けられ、この後8月にかけて清水小学校区の小学生が中心に進めるe防災マップ&防災ラジオドラマ作りを、私たちはサポートします。</p>		
		

特集取材	6月12日	地産地消のすすめ
<p>2日に続き昨日13日も取材を兼ねた昼食。この日は山県市特集でお会いし、今は「やまがた舎」スタッフの山口さんと、同じくスタッフの横山さんが昼食まで一緒でした。</p>		
		

お知らせ	6月18日	全体
<p>ライターさんの紹介ページがポータルサイトに設けられました。 http://dochubu.com/index.html</p>		

つながるマップ研究会	6月29日	つながるマップ
<p>つながるマップ研究会では、技術スタッフの池田さんから、サイトのアカウント管理などについて提案がありました。この日はDoChubu内外を合わせ参加11名、大垣や津ほか、遠方からもいらっしやいます。</p>		
		

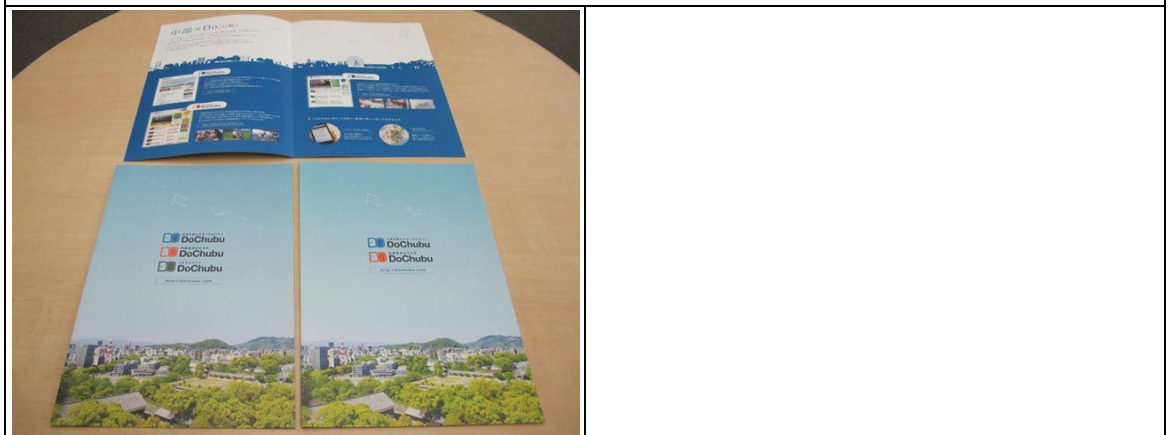
防災マップ作り支援	7月7日	つながるマップ
<p>「名古屋市青少年交流プラザ主催 地域活性化ワークショップ」の2回目。まず防災科研の須永研究員が準備してくれた「防災ジグソーマップ」で、清水小学校の子達は住み慣れ、遊び尽くしている地域を上空から眺め直しました。後半は地元の柳原商店街と顔の見える関係作りを試みるため、店主を訪ね発災時にお願いすることをインタビューシートへまとめています。</p>		
		

防災マップ作り支援	7月9日	つながるマップ
<p>最近、地域貢献を考える研究機関から、マップ作りの協力依頼が増えた私たち。昨日8日も、愛知県春日井市の牛毛・野田公民館で開かれた区長さんはじめ住民16名、中部大学の先生3名との「牛毛防災会」へ古瀬と小穴が出席しています。内容は、昨年9月20日の台風15号による浸水被害をヒアリングしたアンケート結果を、eコミマップでどう可視化するか。このワークショップは8月2～3日に開かれます。</p>		
		

防災マップ作りのお付き合いが1年を越える星崎で、一昨日16日、中心メンバー早川さんへ読賣新聞の取材が入りました。掲載予定は明後日20日の朝刊！どのような記事になるのでしょうか。



DoChubu パンフレットがマイナーチェンジ！ちなみに右下は従来のもの、中面も変わっていますよ。
ご入用でしたら、遠慮なく事務局へお知らせください。遠方の方には発送します。



防災マップ作り支援	7月22日	つながるマップ
<p>「名古屋市青少年交流プラザ主催 地域活性化ワークショップ」は、昨日21日が3回目です。今回はインタビューシートを手にした清水小学校の子ども達が3班に分かれ、柳原商店街の店主へ発災時の人的、物的な協力をお願いに回りました。次回は8月1・2・3日、頼もしい大学生サポートと共に子ども達の夏の思い出作りです。</p>		
		

つながるマップ研究会	7月27日	つながるマップ
<p>本日27日15:00~17:30はつながるマップ研究会でした。毎回、亀山から通ってくれる渡邊さん(かめやま防災ネットワーク)の取り組み報告では、活動量の多さに一同驚嘆。</p>		
		

防災マップ作り支援	7月27日	つながるマップ
-----------	-------	---------

事務局の小穴は名古屋市南区社会福祉協議会へ向かい、みなみ災害ボランティアネットワーク勉強会にe防災マップ講師で出席しました。星崎の早川さんと名経大の金井君も、つながるマップ研究会に引き続いてです。勉強会後半フリーな意見交換では、写真付き AED マップを作りたいといったマップ関連から、運用するホームページを機動的に更新するため facebook へ切り替えたいがどうかなど、色々な声が上がっています。



防災マップ作り支援	8月2日	つながるマップ
-----------	------	---------

春日井市内の牛毛防災会「いざという時役立つ、牛毛地区の地図作り」が、中部大学(有志の先生方) & DoChubu のサポートで始まりました。約30名の参加者で、午前中の座学に続き午後から街歩き。明日は場所を中部大学に移し、インターネットを使ったマップ作成へ進みます。



防災マップ作り支援	8月4日	つながるマップ
-----------	------	---------

全6回の「名古屋市青少年交流プラザ主催 地域活性化ワークショップ」が最終回を迎えました。e 防災マップ作りは写真と動画の登録が完了。防災ラジオドラマ作りも、緊張感を保った小学生たちの収録にこぎつけました。編集とブラッシュアップは大学生サポーターが続けてくれます。小学生のみんな、もう少し待ってね。



特集取材	8月6日	地産地消のすすめ
------	------	----------

DoChubu 地産地消のすすめ「関特集」が8月6日よりスタートしました。山々の間を清らかな水が流れる風景に、中心市街地から車を少し走らせただけでたどり着ける関市。今回の特集では、特産品を味わえる生産者やお店のうち、DoChubu が自信を持っておすすめする8件を紹介します。



ビジネスフェア	8月15日	地産地消のすすめ
---------	-------	----------


いいともあいち地産地消推進研修会・交流会へ、DoChubu から新美と梅田の両ライターが参加しました。これまでの取材でお会いしている出展者もいらっしゃるため、研修会・交流会はちょっとした再会の場になっています。



防災マップ作り支援	8月18日	つながるマップ
-----------	-------	---------

豊田市篠原公民館での防災マップ作り講習会に続き、昨日日曜日は星崎学区子ども会の防災教室で防災ジグソーマップゲーム。会場は名古屋市立星崎小学校の体育館、参加者は小学生 40名程です。ゲームでは、約 2/3 を欠いた星崎の地図と航空写真を完成させ、シールで自宅を記してもらいました。この日は DoChubu 応援団で名古屋市緑区在住の山下さんと亀山の渡邊さんも見学&お手伝いに！ありがとうございます！



つながるマップ研究会	8月29日	つながるマップ
<p>つながるマップ研究会ゲストは、愛ファザ Walk チラシを手にする NPO 愛知ネット代表で DoChubu 理事の天野さん。参加メンバーとフリーディスカッションです。そしてもう一組のゲストが JMTC 社 (宮城県登米市)の方々。どういう事かって? その深い理由は後ほど明かします。</p>		
		

DoTohoku	8月31日	全体
<p>「東北×Do」JMTC 社から私たちに聞かされた企画でした。DoChubu 理事の秀島先生(名古屋工業大学)も加わり、ミーティングは 2 日目最終日に。新しい連携事業 のスタートが、これだけ離れた地域で始まるとは思いもよりませんでした。本当にうれしいお申し出!!JMTC 社の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。</p>		
		

特集取材	9月6日	地産地消のすすめ
------	------	----------

一休み中の地産地消のすすめ関市特集は、残り3件の公開をまもなく始めます。写真は「ふる里農園美の関」研修生さん(左)とライターの新美さん。ブルーベリー園で実をチェックしているようです。そして次は「犬山市」、9月中旬に取材を予定しています。



編集会議	9月14日	地産地消のすすめ
------	-------	----------

前回6月に台風接近で流れたライター懇親会のリベンジでした。新加入の小山芳恵さん&梅田美穂さんも DoChubu へ馴染んだご様子。尽きないライターさんとの会話は、時として今後の方針に臆する私たちの背中を押してくれるようで、これこそ活動推進力かもしれません。



特集取材	9月20日	地産地消のすすめ
------	-------	----------

犬山市取材2日目(18日)の体制はライター:田中、事務局:小穴、コーディネータ:小川さん(犬山市役所)。私、小穴が狙っていた桃酔葉は・・・ご覧の通り完売でした。また来年。




防災マップ作り支援	9月23日	地産地消のすすめ
-----------	-------	----------

月4回目の週末は豊田市内2自治区で計3回、住民との防災マップ作り講習会でした。防災マップ作りというものは、各作り手によってその経緯や意識、取り組みスタイルが千差万別。一概に先行事例は踏襲できず講師として頭をひねる一方、毎度新鮮な気分で向き合えることも事実です。




お知らせ	9月27日	地産地消のすすめ
<p>DoChubu 地産地消のすすめ」にて、新しいコンテンツ「お酒ブログ」がスタートいたしました。お酒好きなライターが、地産地消のお酒の魅力をさまざまな視点からお伝えいたします。地元の食材と一緒に、美味しいお酒をみつけてみてはいかがでしょうか？</p>		
		

愛フェス	9月30日	つながるマップ
<p>愛フェス 2012 初日の様子です。思った以上の方々とお会いできましたよ。左上：開場間もない頃 右上：デモ画面を触る浜松からいらしたご家族は目つきが真剣 左下：私たちと愛ファザ Walk ヘスタッフ参加中の学生さん(愛知工業大学)ゴール！ 右下：去年に続きお会いした田中さん父子もゴール！ 二日目は台風の影響を考慮し中止。スタッフの皆さん、ご苦労様でした。</p>		
		

メディア対応	10月1日	つながるマップ
<p>今夏から始まった豊田市内の防災マップ作り支援の取り組みが今週、ひまわりネットワーク (CATV, 豊田市・みよし市・長久手市)にて放送予定です。サービスエリア外の方は翌日以降、豊田市 HP「市政番組とよた NOW」へ。 http://www.city.toyota.aichi.jp/</p>		

防災マップ作り支援	10月4日	つながるマップ
<p>豊田市旧旭町内で防災マップ作り講習会を行った先週 4 日。フリーディスカッションの合間にシャッターボタンを押してみました。PPT スライドが使えない部屋だったため、控え要員と考えていた A1 サイズパネル(星崎・亀山・大垣)が、急きょ主戦として活躍中です。</p>		
		

特集取材	10月10日	地産地消のすすめ
<p>DoChubu 地産地消のすすめ「犬山市特集」、本日よりスタートです。今日、周りがミニ名古屋化していく中で尾張気質を最も残した言っても過言ではない犬山市。今回の特集では、地元を根を張る農家・商店のうち、DoChubu が自信を持っておすすめする 4 件を紹介します。訪れたらぜひ市内をあちこち寄り道してみてくださいね。</p>		
		

防災マップ作り支援	10月13日	つながるマップ
-----------	--------	---------

豊田市内で続けている防災マップ作り講習会は、昨日 13 日(土)午前中も行いました。今回は先方少数精鋭で、e 防災マップに仮の情報を 2~3 登録し、印刷することを習得する約 2 時間の講習。本格的に防災マップ作りのスタートを切れそうな感触が得られ、こちらの自治区は一安心です。



特集取材	10月24日	地産地消のすすめ
------	--------	----------

地産地消のすすめ犬山市特集は、明日 25 日掲載の記事が最終 4 本目。写真の機械はくいもんや源の代表、林さんが「色々試したけれど、これが一番強力で刃も丈夫」と話す自然薯をおろす強力なカッターです。



防災マップ作り支援	10月25日	つながるマップ
-----------	--------	---------

栗きんとんシーズン真っただ中の中津川へ、市立第一中学校を訪ねました。お会いした方は校長の土松先生、防災コンテストの e 防災マップと防災ラジオドラマに関する諸々ご相談を承っています。自然災害への備えとして、従来からの飲料用井戸や貯水槽に加えマンホールトイレ、太陽光発電システムなど整備中の第一中学校。防災訓練も独自色が強く、この分野へハード・ソフト双方から力を入れている学校です。



防災マップ作り支援	11月2日	つながるマップ
-----------	-------	---------


技術スタッフ荒川と事務局の小穴は、先週の中津川市立第一中学校に続き防災コンテスト e 防災マップ部門サポートのため、昨日 1 日に岐阜県立可茂特別支援学校へお邪魔しました。こちらは開校 2 年目とまだ新しくバリアフリー設計です。



特集取材	11月5日	地産地消のすすめ
<p>DoChubu 地産地消のすすめ「美濃市特集」が、本日よりスタート。美濃和紙にうだつの上がる町並みをはじめ、地域の伝統と歴史が今も息づく美濃市。今回の特集では、特産品開発や街の活性化に携わる方々から、DoChubu が自信を持っておすすめする 3 件を紹介します。</p>		
		

防災マップ作り支援	11月6日	つながるマップ
<p>防災マップ作りにおいて重要なステップとなる「まち歩き」。その準備に向けた豊田市小渡自治区の講習会が昨夜(5日)開かれました。次回は地図にカメラ、チェック項目と貼るシールの色との対照表などを手に、標高差約 400m に及ぶ自治区内まち歩きです。</p>		
		

防災ラジオドラマ作り支援	11月11日	つながるマップ
<p>昨夜(11日)は日中の豊田市小渡自治区まち歩きに続き、(独)防災科学技術研究所主催の防災コンテスト「ラジオドラマ部門」へエントリーした星崎学区連絡協議会、名古屋市南区社会福祉協議会ほかの方々と台本作り。規定時間に収めることで四苦八苦しているものの、地域の特性はまとまりある表現へ練り込まれているよう。そろそろ収録に進めそうですね。</p>		
		

ビジネスフェア	11月20日	地産地消のすすめ
<p>「あいちの農林水産フェア」は昨日で5日目。週末は来場者も売上げも相当だったとか。ライターの新美氏は離島の井ぶり目当て(イトインコーナー)とのことで、佐久島大あさり井と日間賀島タコ飯は済み、残る篠島シラス井を最終日にかけているそうです。写真奥のイトインコーナーが見えるでしょうか。</p>		
		

防災マップ作り支援	11月21日	つながるマップ
-----------	--------	---------

春日井市立神領小学校の校区マップ作り“フィールドワーク”の27日を1週間後に控えた昨日、6年生は担当エリアに分かれ、サポートで付く同市内の中部大学学生さんと顔合わせ＆分野分担（交通安全・危険箇所・防災）を行いました。今からフィールドワーク当日が楽しみです。



特集取材	11月23日	地産地消のすすめ
------	--------	----------

地産地消のすすめ次回特集「玉城町」に向け、22日（梅田・小穴、名古屋駅7時半集合）と23日（小山・古瀬・小穴、名古屋駅10時半集合）が取材日。写真はふるさと工房アグリライトアップ、17時頃に点灯しますよ。こちらの社長さんをはじめ、玉城町産が取材先では徹底され、その揺るぎない皆さんの姿にただただ感服の連続でした。

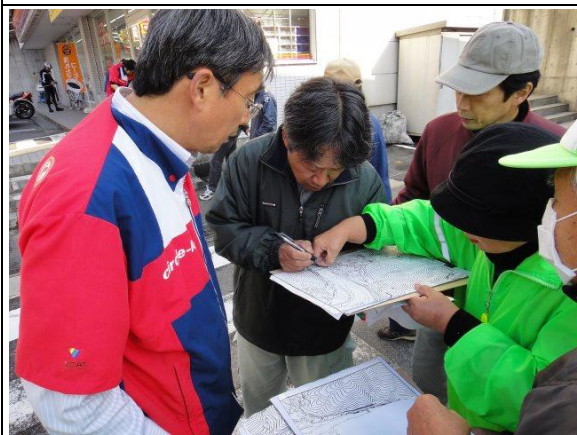


防災マップ作り支援

11月24日

つながるマップ

豊田市小渡自治区の街歩きは、5組で最後の小渡組が行いました。井戸・公衆電話・災害時協力事業所・重機・浸水深高・要援護者・・・さらに自治区で最も都会?! だけあって、近接する家屋の瓦やブロック塀も気になるところ。

**防災ラジオドラマ作り支援**

11月26日

つながるマップ

防災コンテスト「ラジオドラマ部門」へ向けた 25 日の通称「防ドラ会議」に子役登場！演技の実力は申し分ありません！と言うより大人はイマイチ。。。



防災マップ作り支援	11月27日	つながるマップ
-----------	--------	---------

27日の午後、20班に分かれた春日井市立神領小学校の校区マップ作り“フィールドワーク”は、寒風吹きすさぶ天気でしたが無事に完了。子供たちの「気付き」を促し続けた中部大学学生の皆さん、お疲れ様でした。次はデータ整理をしなければなりませんね。



つながるマップ研究会	11月30日	つながるマップ
------------	--------	---------

有田みかさんを肴に昨日29日のつながるマップ研究会が進みます。「伝馬・おたがいさま」の柘植絵里子さんがオブザーバ参加中ですが、研究会はお力添えできたでしょうか。



防災マップ作り支援	12月2日	つながるマップ
-----------	-------	---------


冷たい雨に雪が混じった情報もある昨日 2 日の愛知県。豊田市笹戸自治区での防災マップ作り講習会に続き、その足で向かった隣の小渡自治区は、防災マップ作り後半戦に向けた準備が着々と進んでいます。今は街歩きの結果を 5 組それぞれの組長さんが発表中です。

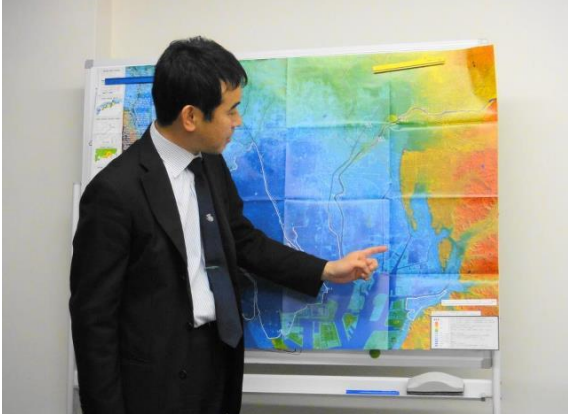


ビジネスフェア	12月7日	地産地消のすすめ
---------	-------	----------

今日 7 日が開催最終日「冬のふるさとフェア@中日ビル」へ、事務局の小穴は昨日、立ち寄っています。取材や情報交換でお世話になっている長野県事務所へ足を運んだ後、静岡県事務所の方に会場を案内してもらいました。気になるのは 6 年間過ごした石川県。金沢を代表する味と思うゴリの佃煮はなかった一方、高級食材の乾燥ナマコ(能登産)を勢い手にし…



防災ラジオドラマ作り支援	12月8日	つながるマップ
<p>8日に「防災コンテスト」ラジオドラマ部門へエントリーした星崎学区連絡協議会と防ドラ会議最終回(写真)、9日も同じく防災マップ部門かめやま防災ネットワークとの最終打合せ。両団体とも長時間、そして長期間お疲れ様でした。もうひと踏ん張りですね。</p>		
		

総会・理事会	12月10日	全体
<p>名古屋工業大学の秀島先生が変動地形論を開講中！ではなく、名古屋で12月上旬としては1996年以来の積雪を観測した昨日10日、理事会が開かれました。「地」が付く言葉に飛びつく理事・監事・事務局のためか、結果このような展開に。</p>		
		

防災マップ作り支援	12月19日	つながるマップ
-----------	--------	---------

岐阜県立可茂特別支援学校にてe防災マップコンテストのサポートです。活動記録や関連書類は作成済みで、e防災マップも応募済みとのこと。マップの内容は防災にとどまらず、地域の安心安全などにも踏み込んでいます。それにしても小学生の机はこんなに小さなものでしたっけ。



つながるマップ研究会	12月21日	つながるマップ
------------	--------	---------

今春から毎月後半開催つながるマップ研究会は、昨日20日が年内最終回でした。今回のゲストスピーカーは名古屋工業大学&DoChubu 理事の秀島先生。研究会に続くプチ忘年会では、インターネットによる情報発信のあり方へ話題が及ぶ中、「(ブラウザの)Internet Explorer は全くexplorerしない！」と秀島先生。そう遅い時間ではない写真の頃、しかし脱線気味のよう。。。



防災マップ作り支援

12月21日

つながるマップ

先週後半は21日に豊田市大林自治区、翌22日は篠原自治区を訪ね、防災マップのA1版とA3版で表示パターンを変えたサンプルをお届けしました。両自治区とも道のり半ば、今年度末の完成を目指します。

**防災マップ作り支援**

12月24日

つながるマップ

週明けも24日に中津川市立第一中学校の土松校長先生と、25日は豊田市小渡自治区で防災マップ作りは続きました。パソコンを使った情報登録はコツコツと積み上げる地味な作業ですが、こういった作業が嫌いではないよと言う方、決して少なくないのでは？



特集取材	12月25日	地産地消のすすめ
<p>DoChubu 地産地消のすすめ「玉城町特集」が、本日よりスタートいたしました。</p> <p>江戸時代に城下町から宿場町へと姿を変えた玉城町。今回の特集では、徹底的に町内産を並べる産直施設とこれに関わる農家・お店から、DoChubu が自信を持っておすすめする 4 件を紹介します。この町は訪れた人を温かく迎えてくれる、取材で得た確信です。</p>		
		

特集取材	12月28日	地産地消のすすめ
<p>2 日間に分かれた玉城町特集の 1 日目、ランチはふるさと味工房アグリです。町内生産・町内処理加工の豚肉がこのお手ごろ価格でこのお味！他ではそう簡単にまねできないでしょう。</p>		
		

特集取材	1月3日	地産地消のすすめ
------	------	----------

地産地消のすすめ玉城町特集取材の2日目はライターの小山さん、理事の古瀬さんと事務局の小穴が、ランチ兼取材に「旬菜 野の花亭」へ足を運びました。この日が担当の小山さん、左利きなんですね。本記事の掲載は11日を予定しています。



特集取材	1月9日	地産地消のすすめ
------	------	----------

事務局は9日夕方、当NPOへ応援を頂く山下さんお力添えで、飯田市役所農業課訪問をご一緒しました。目的は今春に予定する飯田市特集の下調べですが、魅力的な提案ばかりが出てくるため、特集は結構なボリュームとなりそう。山下さん！ありがとうございます。打ち合わせ後、話題に出た幻豚(げんとん)とんかつを食べて帰りました。



ビジネスフェア	1月17日	地産地消のすすめ
---------	-------	----------

事務局の小穴とスタッフの武藤さんと、16日の有機農産物マッチングフェア商談会を訪ねました。会場で集まった特集やイベントと言った地産地消のすすめ関連の情報は、私たちの展開の材料にしていきます。





防災マップ作り支援	1月19日	つながるマップ
-----------	-------	---------

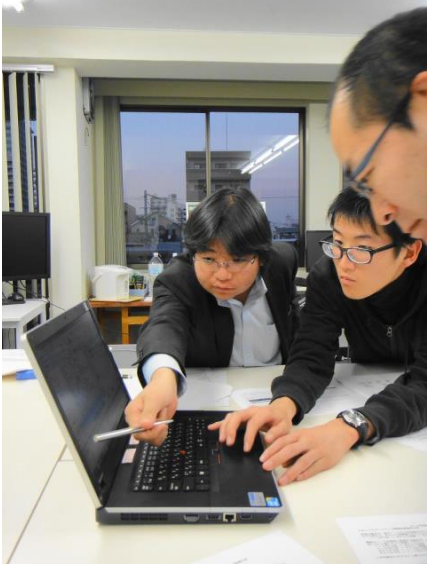
昨秋スタートの春日井市立神領小学校「安心安全マップ」作り。その校区歩き結果を e コミマップへ登録する作業が18日、6年生3クラス約100名で5~6時間目に行われました。30端末から一斉にアクセスされるシステム側の動作が重くならないか心配だったものの、特に問題はなさそう。また、登録作業は初日だったため練習で終わってもやむなしと考えていたところ、ふたを開けてみれば登録する400近い情報件数に対し244件が登録済み。子供たちが作業手順をあっという間に習得する早さは見事です。



実証試験	1月23日	つながるマップ
<p>「倉曾洞地区での災害対応検証訓練」(犬山市内)説明会が犬山市役所で今日 23日、参加者 21名で開かれました。このうち、当 NPO は金井・宇田・古瀬・小穴の 4 名が参加。主担当の金井君は、実施日 2月2日の参加者配置や訓練の 流れ、質疑応答などで今まさに奮闘しています。</p>		
		

防災マップ作り支援	1月26日	つながるマップ
<p>前回から 1 週間後の昨日、神領小学校が取り組む校区マップ作りは、3 項目(危険箇所・交通安全・防災)全ての情報が登録し終わりました。全体にすっきりと見やすくまとまったようです。教頭の吉田先生発案で始めたマップ作り、授業後に教務主任の北野先生はこう語っています。「訳わからず最初はどうかと思いましたが、今はこれが神領小学校の伝統の始まりと考えています」。</p>		
		

防災マップ作り支援	1月30日	つながるマップ
<p>防災マップ作りに取り組む豊田市小渡自治区は、完成に向け佳境を迎えています。今月は 24・26・29日にeコミマップ操作手順の集中講習会を開催。無線LANでインターネットへつなげたノートパソコン3~4台を使い、作業内容を分担しながら進めていきます。マップ作りは一人で行わないことが完成への近道！ワンポイントアドバイスでした。</p>		
		

実証試験	2月1日	つながるマップ
<p>来月2日の災害対応検証訓練2日前となった本日、技術スタッフ金井・宇田、アシスタント立木、事務局小穴はeコミマップ動作確認を済ませました。訓練は、通常インターネット接続下で用いるeコミマップが発災時に個人情報管理、インターネット回線断などによる動作制約のある状態でどの程度使えるか、オフライン版を犬山市内で住民と検証します。</p>		
		

実証試験	2月2日	つながるマップ
<p>昨日 2 日、犬山市内では東海豪雨で唯一の土砂災害被災地、倉曾洞地区での災害対応検証訓練が当日を迎えました。【左上】公民館へ住民避難 【右上】非常食の炊き出し準備 【左下】アマチュア無線交信とeコミマップとの情報連携 【右下】ふれあいセンターで反省会 見込みを上回る参加住民の数と真剣な意見交換は印象的であり、意識の高さも感じます。</p>		
		

防災マップ作り支援	2月2日	つながるマップ
<p>2日。羽島市内の竹鼻南コミセンで、「51年災害を伝えるマップ」づくりが始まった。51年災害は、長良川が決壊して安八町で大きな被害が出た水害。岐阜県から提供された災害当時の写真や羽島市から提供された51年災害の災害実績図を参照しつつ、地域の人々の災害体験談を集めてeコミマップに登録しようというもの。DoChubu の発案で、コミセン館長さんの指揮の下、10地区の区長さんや防災担当者が体験談をあとめてくださいます。マップができあがったら、地域で配布して、災害を伝えるために活用する予定です。</p>		
		

防災マップ作り支援	2月4日	つながるマップ
------------------	-------------	----------------

地図ネタ続きの DoChubu Facebook ページですが、豊田市内で防災マップ作りをサポート中の自治体から、小渡と大林町の活動が中日新聞に載りました。当事務局へもお電話を寄せた記者さんによると、都市部と山間部から1つずつピックアップを試みたとか。その大林町自治体では今日4日、防災マップの全戸配布や来年度の契約について、写真横顔の区長、阿羅さん他と打合せを設けたところです。



2013年(平成25年)2月18日(金曜日) 第120号

豊田版

ニュース・情報に下記へ
社 会 部
052-221-1520・5919
Eメール
shaka@chunichi.co.jp

豊田支店 〒471-0809
豊田中島山前3-34-34
0526-34-1010 Fax26-1116
員 崎 支 店 〒444-0803
高島町東町4丁目15-18
0564-22-1661 Fax26-1554

河原島支店
0566-21-0077 Fax26-0305
安城支店
0566-76-1855 Fax16-0300
岡崎支店
0532-52-3125 Fax59-3136
豊橋支店
0536-61-0688 Fax43-1047
豊 橋 長 島
0532-52-7181 Fax54-4855

中日新聞への二重見は
読者センターへ
052-221-0900 Fax221-0819
Eメール
center@chunichi.co.jp

広告のお申し込みは
広告部三河支店センターへ
同 番 0564-23-3651(代)

「ひまわり」
7.45 MAKING #207
8.00 新たな地球の扉105
8.30 スペースシャトル11
9.00 生放送、まーたん!
9.45 こどもいっしょに
10.00 輪子あなご
10.00 よーいどん!
ダイジェスト

市民自ら防災地図作り

豊田自治体や自主防災会

豊田市の自治体や自主防災会独自の防災マップ作りが盛んに行われている。住民が自ら作成する防災マップは、従来の行政主導で作られてきたものと異なり、市民が自分たちの生活圏を詳しく把握し、防災意識を高める効果が期待されている。市は、市民が自ら作成する防災マップの作成を支援している。市民が自ら作成する防災マップは、従来の行政主導で作られてきたものと異なり、市民が自分たちの生活圏を詳しく把握し、防災意識を高める効果が期待されている。市は、市民が自ら作成する防災マップの作成を支援している。

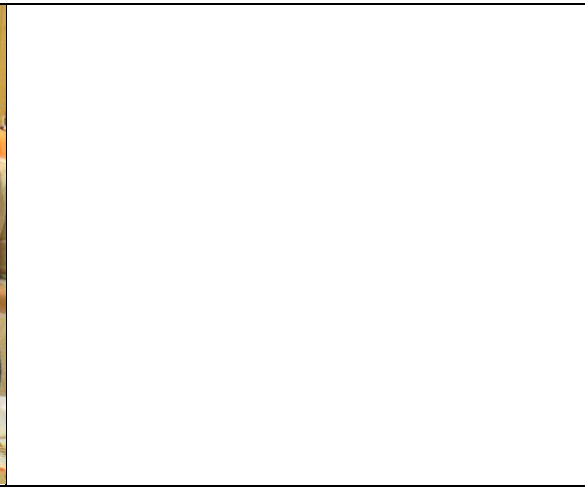
市は、市民が自ら作成する防災マップの作成を支援している。市民が自ら作成する防災マップは、従来の行政主導で作られてきたものと異なり、市民が自分たちの生活圏を詳しく把握し、防災意識を高める効果が期待されている。市は、市民が自ら作成する防災マップの作成を支援している。

市は研修会など費用補助 14年度まで

大津町自主防災会も昨年から指定避難場所の指定など、防災マップの作成を支援している。大津町自主防災会も昨年から指定避難場所の指定など、防災マップの作成を支援している。

ビジネスフェア	2月6日	地産地消のすすめ
----------------	-------------	-----------------

田中・新美・南・小穴は「みえのこだわり食品マッチング交流会」で市場開拓。南さんが試食する「糰ぷりん(糰屋)」は、伊勢神宮外宮前に店を構え 創業以来 200 年、味噌・醤油を作り続ける老舗渾身の品。お値段ちょっと高く地産地消ではありませんが、塩羊羹に近いまろやかな塩味は自店の溜り醤油で生まれるとのこと。ぜひお試しを！



メディア対応	2月8日	全体
--------	------	----

8日夜、「ロココロあいち(愛知県内のNPOや市民団体の情報発信を支援)：県情報企画課」の収録が行われました。私たちについて話す担当は梅田：ライター、宇田：技術スタッフ、小穴：事務局で役割分担。今月中の正式公開を目指しているロココロあいちです。



防災マップ作り	2月9日	つながるマップ
---------	------	---------

豊田市篠原自治区の防災マップ作りは9日、役員7名で午前中に街歩きしています。持ち物は地図・5色丸シール・付箋・デジカメ・巻尺・測量用ポール etc.昼からも「鉄は熱いうちに打て」の勢いで、eコミマップへ登録作業のスタートが切られました。



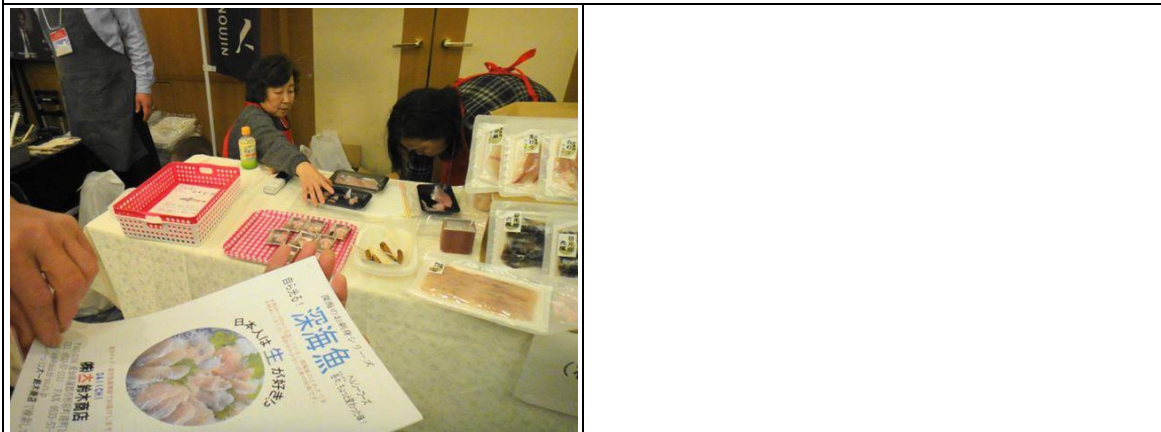
中部 ESD	2 月 10 日	地産地消のすすめ
--------	----------	----------

プロジェクト総括的な年度末イベントが続く今日この頃。。10日は中部 ESD 拠点からの依頼で「伊勢・三河湾流域圏 ESD 講座」にて地産地消、地図情報などをキーワードに事務局小穴が発表の場を持ちました。ライターさんは宮内・南・新美が参加し、交流会では伊勢・三河湾流域圏で採れた海の幸山の幸に舌鼓！



ビジネスフェア	2 月 13 日	地産地消のすすめ
---------	----------	----------

毎年この時期恒例、いいともあいち農商工連携ビジネスフェア(13日)へ、ライターさんと事務局が足を運びました。写真は去年この場でお会いし、その後取材で訪ねた鮮魚加工・卸の大一鈴木商店。メヒカリ唐揚げと赤むつ刺身を頂いています。横に目をやると鈴木社長がお手製冊子を開き、愛してやまない深海魚 トークの始まり～



ツアー	2月16日	地産地消のすすめ
-----	-------	----------

DoChubu マルシェ企画会議を兼ねた“初の”ランチツアーが本日 16 日、日間賀島にて開催！参加メンバーは理事、ライターなど含め 11 名。旬の日間賀島タコを味わい 尽くしたランチ後は、干しタコ作りに散歩に風呂に、それぞれがのんびり島のひと時を過ごしました。肝心の企画会議は超が付けられるほど前進したため、楽しい忙しさとなりそうですよ。



防災マップ作り支援	2月23日	つながるマップ
-----------	-------	---------

第 3 回防災コンテスト表彰式・シンポジウムが 23 日午後、会場いっぱいの参加者を集め催されました。入賞の皆さま、改めておめでとうございます！！第 4 回が開催予定とのアナウンスも、主催の防災科研からありました。受賞者についてなどお聞きしたい事は、遠慮なくご連絡下さいませ。



2月13日発表の『第3回地域発・防災ラジオドラマコンテスト』で、星崎学区連絡協議会が平成24年の防災マップに続き、全国応募の中から最優秀賞を収めました。過去に地域が経験した伊勢湾台風を忘れない大切さ、災害弱者の実態、助け合いの仕組みづくりの必要性などを盛り込みドラマを制作。同学区会長の荒川清さんを中心とした地域住民、南区社会福祉協議会、南区手をつなぐ育成会などの10人が出演しました。「最優秀賞を励みに、今回見えてきた多くの課題に、地域みんなで取り組んでいきたい」と荒川さん。星崎消防団長の早川典夫さんは「災害に備え自分が何をすべきなのか、1人ひとりの意識付けにつながれば」と期待を寄せていました。



防災マップ作り支援	2月23日	つながるマップ
-----------	-------	---------

防災マップづくり体験講習会を実施しました。場所は、JR 岐阜駅前にてできた岐阜大学サテライトキャンパスです。岐阜大学工学部地盤工学研究室との共催で、岐阜県・岐阜県建設研究センターにも講師としてご協力いただきました。午後の部には、防災士や自治会の方、学校の先生など地域の方 29 名が参加していただきました。岐阜大学沢田和秀先生のご講演のあと、グループに分かれてマップの体験を行いました。「県域統合型 GIS ぎふ」のグループは、岐阜県情報企画課和田敏氏の講師で、県域統合型 GIS に登録されている防災に役立つ情報のマップを見ながら、防災活動への活用を考えました。「eコミマップ」「Q-GIS」のグループでは、具体的に GIS に「危険箇所」「避難経路」「安全なエリア」などを書き込む体験を通じて、防災活動で GIS をどのように活用できるかを考えました。初めての試みだったので反省点も多かったのですが、参加者の方々の防災意識が高いこともあり、質の高い意見交換ができたので、成果はあったと感じています。



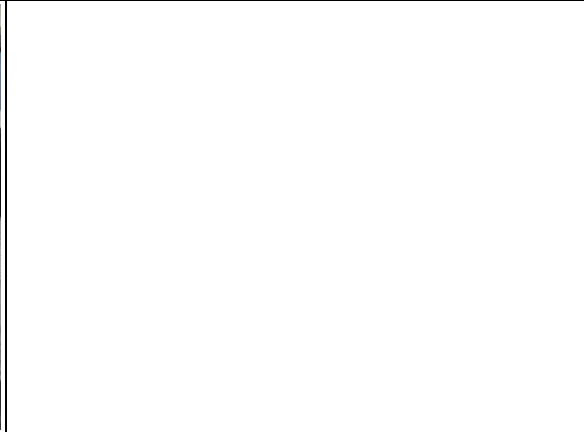
中部 ESD	2月27日	地産地消のすすめ
--------	-------	----------

今月 10 日の中部 ESD 拠点発表会で話をした「犬山の地産地消」が縁で、市内 3 店を講師として案内する現地講座を昨日行いました。訪問したお店は、地産地消のすすめ犬山市特集より若松屋阡壺・くいもんや源、そして初訪問の玄米菜食 時空はランチ兼取材。



つながるマップ研究会	3月1日	つながるマップ
------------	------	---------


つながるマップ研究会は1日に今年度最終回、初回から1年が経とうとしています。今回ゲストの奈良女子大学、西村先生の話題提供はオープンストリートマップ（OSM）。OSM の位置付けはGoogle マップ無償版の先入観が、ローカルコミュニティ活動と論じられる所で覆りました。




防災マップ作り支援	3月4日	つながるマップ
-----------	------	---------

豊田市の小渡自治区ネタが続きます。市防災対策課の方々によるセッティングで、太田市長を自治区長の鶴居さん他3名と市長室に訪ねました。訪問内容は、防災マップ協働作成支援事業や防災コンテスト入賞の報告、ネットにつなげたPCでeコママップのデモ。引き続きお力添えできれば幸いです。※本写真の利用は豊田市の許可を当NPOが頂いています。以下もご覧下さい。
<http://www.city.toyota.aichi.jp/shichonoheya/blog/201303.html/shichonoheya/blog/index.html>



防災マップ作り支援	3月5日	つながるマップ
<p>今年度の防災マップ協働作成支援事業(豊田市)が大詰めに。 私たちがサポートする自治区の1つ、小渡自治区でも2日の夕方にラストスパートが掛かりました。その模様はひまわりネットワーク(CATV)によって収録。放送予定は来週とのこと、自治区長・防災部長の声も聞けると思いますよ。</p>		
		

マルシェ企画会議	3月7日	地産地消のすすめ
<p>DoChubu マルシェたたき台が7日の企画会議で決定!「愛フェス2013」のフードエリアを地産地消で運営します。日には9月28日(土)・29日(日)、場所はモリコロパーク。去年の愛フェスは、台風接近の影響で2日目中止となってしまいました。今年は2日間とも、天気に恵まれることを願っています。</p>		
		

特集取材	3月12日	地産地消のすすめ
<p>DoChubu 地産地消のすすめ「美濃加茂市特集」がスタートいたしました。住みよさランキングの一観点、快適度で他市を引き離し上位入りしてくる美濃加茂市。今回の特集では、街の顔と成りうる方々のうち、DoChubu が自信を持っておすすめする 4 件を紹介します。日本ライン・太田宿・果樹園など多様な景観資源もお見逃しなく。</p>		
		

防災マップ作り支援	3月12日	つながるマップ
<p>岐阜県瑞浪市陶町コミュニティセンターで、地域で作成した防災マップを使って、防災ワーキングを行いました。このワーキングの主催は、陶町明日に向かって街づくり推進協議会ですが、DoChubu 荒川が講師を務めました。この地区では年度末を迎えて連日の役員招集が行われている中、区長さんなどを中心として地域の方々40名以上が集まりました。最初に、当地で過去に発生した土砂災害「47年災害」の様子を思い出していただくために、瑞浪市から提供された「災害実績図」岐阜県から提供された「土砂災害警戒区域図」および当時の被災状況を撮影した写真(岐阜県提供)を載せた「災害写真帳」を見ていただきました。</p>		
		

愛フェス	3月21日	地産地消のすすめ
------	-------	----------

愛フェス実行委員会が古瀬・梅田・小穴は、受け持つフード部会、すなわち DoChubu マルシェとガイドブック製作に関し企画書を手し、概要やスケジュールを説明してきました。あわせてフード部会長：小穴、副：梅田が決定。また、DoChubu マルシェで名古屋調理師専門学校との提携も承認です。写真は名調公開デーでの展示品、当日こんな料理が食べられるのかな！



さきもり塾	3月23日	つながるマップ
-------	-------	---------

三重大学「さきもり塾」塾生防災マップ作り講習会を支援しました。

マップで考えよう、みんなの防災

さきもり塾修了生限定

さきもりGIS講習会のご案内

さきもりGISとは？
 さきもり塾の研究テーマとして防災情報・地理情報データベースシステムに関する研究が進行しています。その研究でシニアと連携・活用されているGIS (Geographic Information System) を「さきもりGIS」と呼んでいます。防災ワークショップなどで収集した情報を手軽に位置情報を付けて、整理・集積する事が出来、自身でデジタルマップを作成する事ができます。

さきもり塾修了生のみなさんは、さきもり塾生ポータルサイトにログインしてさきもりGISのメニューから使う事が出来ます。使い方を学んで、地域活動のツールとしてご利用ください。

講習会の概要

日時：2019年3月23日 13:30～16:30(開場：13:00)
 場所：三重大学 社会連携研究センター9F 研修会議室
 参加費：無料、定員：20名(定員 申込必要)
 講師：RISCのみなさんによる指導

プログラム：
 1. さきもりGISを覚えてみよう
 2. 防災マップを作ってみよう

講習用のノートPCは、受講者全員分用意しますが、ご自身のPCで受講いただく事も可能です。その際は以下の要件を満たすPCを持参して下さい。
 (1) 無線LAN利用可能
 (2) Windows10/8.1以降
 (3) FirefoxまたはChromeインストール済

申し込み問い合わせ先

参加申し込み期間：3月15日(金)19時5時 必着
 ※申込多数の場合は、先着順で締め切る場合がございます
 参加申し込み方法：FAXまたはE-MAILにて、「さきもりGIS講習会参加希望」とお名前、連絡先E-TELまたはE-MAILを明記して下さい。お申し込みのみに応じます。
 申し込み先：三重大学「さきもり塾」事務局
 FAX: 059-221-0892 E-MAIL: sakimori@cms.tnmu.ac.jp
 問い合わせ先：防災情報・地理情報データベースシステム研究会事務局
 FAX: 059-271-7008 E-MAIL: fo@geonetwork.co.jp

主催：防災情報・地理情報データベースシステム研究会
防災情報・地理情報データベースシステム研究会事務局の許可なく、このさきもり塾の活動を複製・転載してはなりません。

★Facebook で事務局情報発信中★